

会 議 録

1 会議名

令和元年度 第1回上越市介護保険運営協議会

2 あいさつ

3 議事（全て公開）

<協議>

(1) 平成30年度の介護保険の状況について

(2) 第7期介護保険事業計画期間における施設整備について

(3) 第8期介護保険事業計画の策定に向けたスケジュールについて

(4) その他

4 開催日時

令和元年10月31日（木）午後2時00分～2時50分

5 開催場所

上越文化会館 中ホール

6 傍聴人の数

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委員：五十嵐靖雄、飯塚俊子、熊木敏夫、小関こずえ、竹内明美、竹山貞子、松本新一、廣瀬政子、中川博之、石田さとみ、丸山裕孝、川野英子、倉茂浩司、畑秀一、押山貴光、島田満富、田中公彦、古川和代
- ・ 事務局：大山健康福祉部長、三上高齢者支援課長、西山副課長、吉田係長、金井係長、小松係長、中嶋主任
- ・ 関係課（すこやかなくらし包括支援センター）：柳澤副所長、佐藤保健師長

8 発言の内容

(1) 平成30年度の介護保険の状況について

小松係長：資料1に基づき介護保険特別会計の状況について説明

金井係長：資料2に基づき要介護認定の状況について説明

小松係長：資料3に基づき地域支援事業の取組について説明

小関委員：キャラバン・メイトの活動内容をもう少し自由にしてもらいたい。現状では受けづらい面があると考えている。

佐藤保健師長：全国キャラバン・メイト連絡協議会で決められたカリキュラムに沿って、認知症サポーター養成講座を行っていただいているところである。カリキュラムに沿った内容であれば、こちらから制約することはないため、対象者に合わせて工夫いただき、より多く開催してもらいたいと考えている。

竹山委員：地域包括支援センターの多職種連携について、どのような職種が含まれているのか。

柳澤副所長：医師、歯科医師、看護師、理学療法士、作業療法士、主任介護支援専門員等の専門職との連携を指しており、市民がより安定した生活を送れるよう支援を行っているところである。

川野委員：第2号被保険者の主な特定疾病について、平成29年度から平成30年度にかけて糖尿病合併症が増えている。糖尿病の合併症により、軽度の方が重度化することが考えられると思うが、糖尿病合併症の方の増加に対する分析や新たに検討している取組があればお聞きしたい。

佐藤保健師長：特定疾病の糖尿病合併症で増加している要因は個別に分析していく必要があるため、担当部局で対応について検討していきたい。また、生活習慣病の重症化予防が介護予防に直結することから、今後の講座内容に反映していきたい。

古川委員：認知症サポーター養成講座について放課後児童クラブだけでなく、PTAのイベントなどを活用することで保護者向けのものも開催できるよう事務局から呼びかけてもらいたい。

佐藤保健師長：今後の事業運営の参考としたい。令和元年度は高齢者の見守り協力事業所に認知症サポーター養成講座開催の声かけを行っている。働き盛りの年代への声かけは難しいところがあるが、事業所から講座開催依頼があった際はぜひ協力いただきたい。

竹山委員：2年前に大潟町小学校で親子向けに紙芝居を行い、先生方からの評判も良かったと記憶している。

佐藤保健師長：教育委員会と連携して、事業が広がっていくよう検討したいと考えている。キャラバン・メイトの方からも協力いただきながら進めていきたい。

(2) 第7期介護保険事業計画期間における施設整備について

小松係長：資料4に基づき第7期介護保険事業計画に基づく施設整備状況について説明
(質疑なし)

(3) 第8期介護保険事業計画の策定に向けたスケジュールについて

小松係長：資料5に基づき国の第8期介護保険事業計画の策定スケジュールについて説明

(質疑なし)

9 問合せ先

健康福祉部高齢者支援課介護指導係 Tel025-526-5111 (内線 1645、1670)

E-Mail : kaigo@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。